

平成 28 年 7 月 11 日 (月)
S S T.R & D (宇宙科学技術研究開発部)

缶サット甲子園 2016 全国大会出場決定

昨日、平成 28 年 7 月 10 日 (日)、和歌山市のコスモパーク加太において第 8 回缶サット甲子園近畿大会が執り行われ、本校の S S T.R & D (宇宙科学技術研究開発部) が参加 11 校中 2 位 (準優勝) となり、全国大会に駒を進めることになりました。

本校は 2014 年にも全国大会出場を果たしており、今回で 2 回目の出場となり、今回の地方大会で達成できなかったミッションの完成をめざし、頑張りたいと思います。

今回の缶サットのメインテーマは“誰にとっても分かりやすい”ことと、“実験の確実性の確立”をめざし、研究開発をしました。

- 1 : ロケットや缶サットの状況を音声合成マイコンで伝える。
- 2 : スマホや PC などの情報端末機器を利用して情報の共有化。
- 3 : パラシュートの降下速度と回転しないための改善。
- 4 : ヒューマンエラーを軽減させるためのチェックリストの利用。
- 5 : ロケットのシミュレーション結果と実験結果の相異の研究。

これら以外にも 7 つの研究テーマに分かれ、クラブ員全員が短い開発期間の中で、試行錯誤と実験を繰り返し、近畿大会に臨みました。

近畿大会では、和歌山県から 6 校、大阪府から 3 校、兵庫県から 2 校の合計 11 チームで行われました。

大会参加校 (大会 HP より抜粋)

和歌山県立桐蔭高校、和歌山県立向陽高校、和歌山県立海南高校、和歌山県立日高高校、開智高校、智辯学園和歌山高校、箕面自由学園高校、大阪府立茨木工科高校、大阪電気通信大学高校、兵庫県立尼崎工業高校、神戸女学院高校

(大会 HP : <http://www.space-koshien.com/cansat/2016/guide/wakayama.html>)

大会の様子 1 (開会式および大会諸注意)



大会の様子2（打ち上げ準備）



システムチェック中



最終確認中



ロケットに搭載中

大会の様子3（打ち上げ実験）



打ち上げ成功



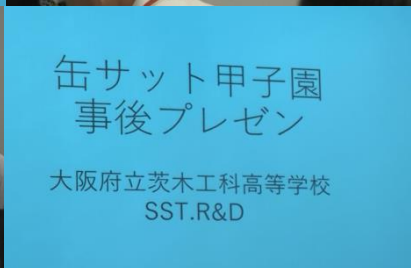
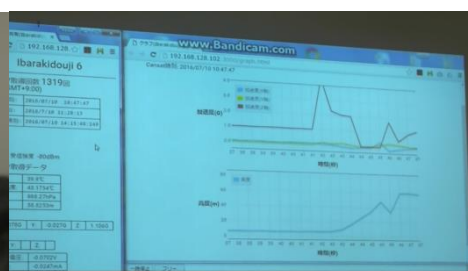
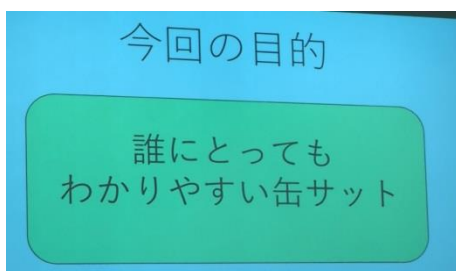
缶サット放出成功



無事着陸

※実験の動画は別のページで紹介しています。

大会の様子4（事後プレゼン）



大会の様子5（表彰式、記念写真）



謝辞

今回、地方大会を2位で突破することができたのは、生徒たちの日々の努力もありますが、保護者の皆さま、学校関係者、大阪府立大学小型宇宙機システム研究センター、JST（日本科学支援機構）など多くの人たちが私達の研究活動に対して、ご理解とご協力があったことだと思います。この場をお借りしまして感謝申し上げます。本当に有難うございました。

全国大会に向け、さらに頑張っていきたいと思いますので、皆さま応援よろしくお願ひします。